

もてなしの近代和風建築-並河靖之邸

並河靖之七宝記念館は、おかげさまで開館 15 周年を迎えました。記念事業と致しまして、日向 進先生（京都工芸繊維大学名誉教授）をお招きして講演会を開催致します。

明治 27（1894）年に竣工した住宅兼工房の並河靖之邸は、『日出新聞』にも掲載され、外国の来客をもてなす場としても利用されました。

日向先生には、近代和風建築の特徴や構造について、さらには各所に取り入れたデザインや靖之の趣向、材料に対するこだわりなどを交えながらご講演いただきます。また、124 年の歳月を経た建物が持つ問題点を浮き彫りにし、展示公開施設として維持・保存の課題についても触れていただきます。

講師	日向 進（京都工芸繊維大学名誉教授）
日時	平成 30 年 7 月 23 日（月）（1 時受付開始）
講演	午後 1 時半～2 時半
見学	午後 2 時半～3 時半（茶話会を含む）
会場	並河靖之七宝記念館
定員	20 名（要事前申し込み）
参加費	1500 円（当日支払）

締切 7/8



講師 日向 進（京都工芸繊維大学名誉教授）
1947 年生まれ。京都工芸繊維大学工学学部卒業、同大学院建築工学専攻修士課程修了、工学博士（京都大学）。
著書 『近世京都の町・町家・町家大工』『茶室に学ぶー日本建築の粋』『茶室露地大事典』（〈編集〉）ほか

お申込み・お問合せ先

 並河靖之七宝記念館

Tel/Fax 075-752-3277

〒605-0038

京都市東山区三条通北裏白川筋東入堀池町 388

URL <http://www.kyoto-namikawa.jp>

E-mail nayspo@lapis.plala.or.jp

